

市民の安全・安心な暮らしを守りたい 合志市電気工事業協会と防災協定を締結

9月13日、合志市電気工事業協会（松岡真一理事長）と本市との電気施設の災害復旧活動に関する協定調印式がありました。これは、災害により公共施設の電気設備や電柱、電線などに被害を受けた際、協会が優先的に応急復旧活動を行なうものです。

松岡理事長は、「災害で断線や停電などが起きたとき、直ちに応急復旧活動を行なうことで、市民の安全・安心な暮らしを守りたい」と話しました。



合志市電気工事業協会の皆さんと市長

災害に備えて 東区が防災訓練を実施

9月11日、東区公民館で区の防災訓練が行なわれ、地域住民約80人が参加しました。

この日は早朝から区の美化作業を終えたあとに訓練を実施。消火器の取り扱い訓練や消火栓からの放水訓練、救急救命士の指導によるAEDを使った心肺蘇生訓練、地元女性部による炊き出し訓練が行なわれました。また、他の区からの視察訪問もあり、区内外の住民が地域の防災活動に熱心に取り組んでいました。



日ごろの訓練がいざというときに役立ちます

できることからコツコツと 商工会が小学校にエコキャップを寄附

9月20日、市商工会（上林節郎会長）が、児童のボランティア活動を支援するため、西合志第一小学校と合志小学校にペットボトルのキャップをそれぞれ約110kgを寄附しました。これは商工会の社会貢献活動の一環で、会員らが集めて持ち寄ったものです。

今後、児童が収集したキャップと合わせてユニセフに送り、ワクチンと交換して貧困に苦しむ世界の子どもたちに届けられます。



エコキャップを受け取った合志小環境ISO委員会の児童たち

小学生が生ごみのリサイクルに挑戦 ダンボールコンポスト作り

9月15日、西合志南小学校の4年生126人が、生ごみから堆肥を作るダンボールコンポスト作りに挑戦しました。これは生ごみのリサイクルと減量化について学んでもらおうと、生ごみ研究会が市内の小学4年生を対象に9年前から毎年行なっているものです。

子どもたちは堆肥ができる仕組みを学ぶと、持ち寄った生ごみでダンボールコンポストを作製。11月には、できた堆肥を使って野菜を植える予定です。



材料に生ごみを混ぜ「臭いが無くなった」と驚く子どもたち



素敵な人生

素敵なパートナー



男女共同参画推進懇話会
たなか ひろみ
副会長 田中 洋美

時代によって男女共同参画のイメージも変わっていつているかと思えます。「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受し、共に責任を担うべき社会」が男女共同参画社会ですが、関わる割合や積極性は人それぞれ違って当然です。「男とはこうあるべき、女とはこうあるべき」という考え方が良くない」と思う一方で、そういう考え方に甘んじていたり、満足感を得ている人も多くいるのではないのでしょうか。育った環境や結婚・出産などでも大きく影響を受けるものです。

そこで私が思う男女共同参画社会とは何だろう、とあらためて考えたとき、ひとつのイメージが浮かび上がりました。それは「自分で選択した、しなやかに関わらず、満足感を得られる人生であれば素敵だ」ということです。

以前テレビで、お見合い結婚の70歳代のご夫婦が「生まれ変わってもこの人と添い遂げたい」と話しているのを見て素晴らしいな、と思いました。

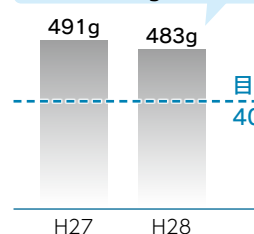
自分の人生を楽しむ、満足感のある日々を送れることが一番素敵です。だから、自分の人生に何らかの不満がある人は、ぜひ一歩前に進んでほしいと願っています。難しく考えず「私は幸せかな」と自身に問いかけたとき、何らかの答えがその先にあるのではないのでしょうか。



燃やすごみの量を減らしましょう

1人1日当たりの
燃やすごみの量
(4月～8月)

前年度より8g減りました



4月～8月までの1人1日当たりの燃やすごみの量は、昨年度同時期と比べて8g減りました。今後も皆さんのご協力をお願いします。

資源物J（プラスチック類）の分別にご協力ください

資源物Jのプラスチック類の中に違反物が混入したまま出される事例が多く発生しています。

資源物Jを出すときは、プラスチック類以外のものが入っていないか、もう一度確認してください。

●違反事例
①食べ物が付着したまま、または食べ残しの弁当を分別せずに出し、他のプラスチック類を汚した

環境



通信

▼問い合わせ先
環境衛生課（合志庁舎）
☎（248）1202

- ② 空きビン、空き缶、スプレー缶などの資源物Aを、プラスチック類に混入させた
- ③ たばこの吸い殻や使用済みの紙おむつを混入させた
- ④ 中身が残った液体洗剤や調味料などを混入させた

●資源物J分別のコツ

① 汚れたプラスチック類はリサイクルできません。必ず洗って出しましょう。マヨネーズのチューブなど洗にくい物は、真ん中から切って洗うなどひと工夫を。



- ② 有色トレーやレシート、写真、牛乳パック以外の紙パック、内側がコーティングされている包装紙やラミネート加工紙なども資源物Jに分類されます。